

第6回「顔と心と体セミナー」参加者募集

「顔と心と体」をテーマとして、化粧や医療などを含む多方面の分野の専門家をお招きして、幅広く外観やメイクについて考える機会を提供する、会場およびオンライン併用の小規模セミナーです。

日時 : 2021年12月4日(土) 13:00~15:00 (12:30より受付)
会場 : 四谷三丁目付近 ※ただし、オンラインのみの開催となる場合もございます。
定員 : 会場 10名 / オンライン 40名
参加費 : 一般 : 3,500円 / 当法人正会員 : 3,000円 / 学生 : 無料
スケジュール : 12:30~13:00 開場・受付
13:00~13:20 理事長 かづきれいこ 講演「タイトル未定」
13:20~13:40 原岡剛一先生 講演「コロナと美容医療(仮)」
13:40~13:50 休憩
13:50~15:00 原岡剛一先生・理事長 かづきれいこによる対談
「美容医療とメイクセラピー」

申込締切 : 11月26日(金)

問合せ・申込 : メール、FAXまたはホームページよりお申込み下さい。



講師プロフィール (敬称略)

原岡 剛一 (はらおか ごういち)

神戸大学医学部附属病院 美容外科 診療科長 兼 准教授

1994年大阪市立大学 医学部卒業。2018年4月より現職。

日本美容外科学会(JSAPS)の評議員・専門医。他にも日本形成外科学会の評議員・専門医で、日本形成外科学会 美容医療に関する委員会 委員長を勤める。

神戸大学は、国立大学の独立診療科としては全国で初となる美容外科を平成19年に設立した。現在でも国立大学の美容外科は他にはなく(私立医科大を除く)、稀な存在である。



内田 嘉壽子 (かづき れいこ)

公益社団法人 顔と心と体研究会 理事長

フェイシャルセラピスト、歯学博士、REIKO KAZUKI主宰

2005年新潟大学大学院医歯学総合研究科口腔生命科学専攻修了後、日本医科大学大学院医学研究科入学。メイクを通じて多くの人が抱える「顔」の問題にメンタルな面からも取り組むフェイシャルセラピスト。医療機関と連携し、傷跡ややけど痕などのカバーや、それにとともなる精神面のケアをおこなう「リハビリメイク」の第一人者。広い世代を対象に、雑誌やTVなどで活躍する一方、学術論文を発表しメイクの価値を高めるために、幅広い活動に取り組んでいる。日本医科大学社会連携講座「顔と心と体の美容医学講座」開設。

<事務局における感染症対策に関して>

セミナー等のイベント実施に当たり、事務局といたしましては皆様に安心してご参加いただけるよう、下記の取り組みを実施いたします。

- ・事務局スタッフのマスク着用
 - ・受付、会場など参加者やスタッフが触れる場所の消毒
 - ・他の参加者と十分な距離を取って聴講ができるようにする
- また、当日は、参加者の皆様にもマスクの着用、アルコール製剤による手指消毒、非接触型体温計での検温及び体調等に関する確認にご協力をお願いいたします。

(※当日に、熱または咳の症状がある方や体調のすぐれない方は参加をお控えいただきますようお願いいたします。)

<お問い合わせ・申込先> 公益社団法人顔と心と体研究会 事務局

Tel:03-3350-1035 (月~金 9:30~18:00 土日祝休み)

Fax:03-3350-0176 E-mail:info@kaokorokarada.org

顔と心と体研究会ホームページ : <https://www.kaokorokarada.org>